

目標の進捗状況報告書

(2012年度・大学)

担当部局は ☆印の箇所を記入してください。

I. 評価項目・要素と担当部局

本シートでの自己点検・評価を行う部局と項目・要素は次のとおりである。

対象部局	経営戦略研究科後期課程
大項目	6 教育内容・方法・成果 (研究科)
中項目	6.1 教育目標、学位授与方針、教育課程の編成・実施方針
小項目	6.1.1 教育目標に基づき学位授与方針を明示しているか。
要素	学士課程・修士課程・博士課程・専門職学位課程の教育目標の明示 教育目標と学位授与方針との整合性 修得すべき学習成果の明示
小項目	6.1.2 教育目標に基づき教育課程の編成・実施方針を明示しているか。
要素	教育目標・学位授与方針と整合性のある教育課程の編成・実施方針の明示 科目区分、必修・選択の別、単位数等の明示
小項目	6.1.3 教育目標、学位授与方針および教育課程の編成・実施方針が、大学構成員(教職員および学生等)に周知され、社会に公表されているか。
要素	周知方法と有効性 社会への公表方法
小項目	6.1.4 教育目標、学位授与方針および教育課程の編成・実施方針の適切性について定期的に検証を行っているか。
要素	

II. 目標の進捗評価と進捗状況報告(2012.4.30現在の進捗状況報告)

《進捗評価》

本項目において、2009年度～2013年度の中期的な「目標」と「指標」を次のとおり設定し、毎年度進捗状況の自己評価を行っている。

進捗評価はA、B、C、Dの4段階とし、2012年4月30日現在における目標の達成度評価(2013年度の達成に対してどこまで進んだかの評価)を行った。A、B、C、D評価は目安として次のようなものである。

- A : 目標実現のための計画や方策などを適切に実行し、目標を達成している。もしくはほぼ達成している。
- B : 目標実現のための計画や方策などを概ね適切に実行しているが、まだ目標は達成していない。
- C : 目標実現のための計画や方策などを実行しているが十分ではなく、目標は達成していない。達成にはまだしばらく時間がかかる。
- D : 目標実現のための計画や方策などを実行していない。当然目標は達成していない。

2009年度に設定した「目標」	左記目標の「指標」	進捗評価				
		2009	2010	2011	2012	2013
1. 入学者に対して学生の手引き等を通じて、教育目標、学位授与方針を、適切に伝達する。	→「学生の手引き」説明会への参加率	B	B	A		
2. 入学者に対して学生の手引き等を通じて、教育課程の編成・実施方針を、適切に伝達する。	→「学生の手引き」説明会への参加率	B	A	A		
3. ウェブサイトを通じて、教育目標、学位授与方針、教育課程の編成・実施方針を、適切に伝達する	→ウェブサイトへのアクセス数	C	B	B		
4. 教育目標、学位授与方針、教育課程の編成・実施方針についての、内部評価を実施する	→内部評価のための会合の開催回数	B	B	A		

☆

2010年度以降に設定した「目標」	左記目標の「指標」	2009	2010	2011	2012	2013
	→					
	→					

《進捗状況》

目標の進捗状況について次のとおり簡単に説明する。

目標1	教育目標、学位授与方針について「入学者の手引き」に明瞭に記載するとともに、入学者説明会では、当該手引きをもって入念に説明している。また、個々の担当教員が個別に学生と連絡を取りながら研究指導を行うことで伝達している。
目標2	教育課程の編成・実施方針について「入学者の手引き」に記載するとともに、入学者説明会では、当該手引きをもって入念に説明している。また、個々の担当教員が個別に学生と連絡を取りながら研究指導を行うことで伝達している。
☆ 目標3	教育目標、学位授与方針、教育課程についてウェブに明瞭に記載している。
目標4	昨年度評価表で指摘した問題点「学位取得基準が執行上煩雑」について、研究科の内部評価の結果、外国語学力試験と専門学力試験とを統合して総合学力試験とすることで改善が図られた。
備考	